

ふゆ 冬の公園も こうえん

たの 楽しいぞ！

くわぶくろ
桑袋ビオトープ公園

ニュースレター



2
2021

当日申込

①ドロバチハウスを作ろう

2月14日 日

えんない せっち 園内に設置しているドロバチ用の竹筒を回収し、観察した後、新しい竹筒を設置しよう！



なつ ②夏みかんで作ろう

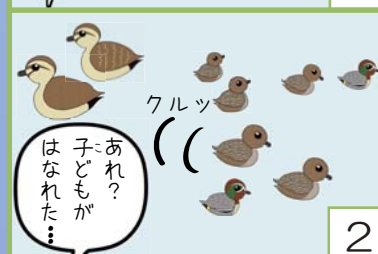
2月28日 日

ナチュラルポップリ

ふゆ みの つか かんたん 冬に実る夏みかんを使って簡単なポップリを作ろう！



けきじょう
4コマ劇場



じかん 時間 14:00~15:00、15:30~16:30
(受付は、9:00~あやせ川清流館前にて参加証を配布)

たいしやう 対象 どなたでも (就学前の子どもは保護者の参加が必要) / ていりん 定員 各回10名 (先着順)

さんかひ 参加費 ①無料 ②100円

申込不要

しぜん やたい 自然のあそび屋台 2月7日 日、21日 日

「カマキリの蛹さがし」と「べったんこ簞をみつけよう！」

の2つのプログラムから、好きなものに挑戦しよう。

※雨天の場合、別のプログラムに変更になります。

じかん 時間 14:00~14:30 / さんかひ 参加費 無料

たいしやう 対象 どなたでも (就学前の子どもは保護者の参加も必要)



ご来園の際のご注意

- ・咳や発熱、体調の悪い方は入園をご遠慮ください。
- ・園内ではソーシャルディスタンス (1-2m) にご配慮ください。
- ・天候や感染症等の予期せぬ事態により、プログラムが変更・中止となる場合がございます。
- ・プログラムが中止となった場合、ご応募いただいたハガキ代等の返却はいたしません。あらかじめご了承ください。
- ・ご来園の際には、マスクの着用をお願いします。
- ※詳しくはホームページをご確認ください。

ドロバチハウスって何？



サンクチュアリの2か所の入り口の近くに、竹の筒がたくさん入った小屋のようなものがあります。これがドロバチハウスです。

ドロバチの巣の作り方

ドロバチは、竹筒等の自然にあるものを利用して巣を作ります。

ドロバチの親は卵を産んだ後、産まれた幼虫の餌となる虫を運び入れます。そして、巣の入り口を泥でふさいでしまいます。卵から幼虫が孵化すると、親が入れた虫を食べて成長し、大人になって出ていきます。



オオタビドロバチ



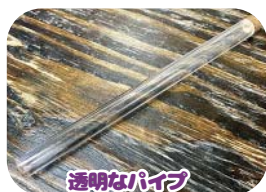
ふさがれた竹筒の入り口

なぜドロバチハウスを置くの？

ビオトープ公園の林の木は若く、ドロバチの巣になるような木の穴が少なく、竹もあまり生えていません。そこで、ドロバチハウスを置いて、巣として利用できるようにしています。

巣の中を見たい！

幼虫が暮らす巣を観察する際に竹を割ることは、なかなか心苦しいことです。そこで昨年度、割らずに中をのぞくことが出来る透明なパイプを置いてみました。そして今年度、透明なパイプにも巣を作ってくれた形跡を見つけました。2月14日の「ドロバチハウスを作ろう」のイベントで、巣の観察と今年用の巣を作れます。巣の中を見たい人は、ぜひご参加ください（詳しくはオモテ面をご確認ください）。



透明なパイプ

【解説員 濱崎】

N0.56 ムカデ



見つけやすい ← ★ → 見つけにくい

石や落ち葉の下など湿った場所にすむ、節足動物の仲間です。ミミズやナメクジなど、ほかの生き物を捕まえて食べます。体の節から足が一对出ているのが特徴です。

ボランティア日記

11月8日（日）

自然のあそび屋台

立冬翌日、風も穏やかで良い屋台日和でした。秋の自然発見ビンゴでは、たくさんの発見があったようです。落ち葉アートでは、スタッフがびっくりするほど、上手な作品



がいくつもありました。二世・三世で一緒に楽しむ光景は、ボランティアにとって本当に嬉しいものです。自然の不思議さや面白さ、発見の楽しさを知って頂く機会になればと、皆で頑張っています。

【野あそびボランティア 大和田】

ご利用案内

開園時間

2月～10月
9:00～17:00

11月～1月
9:00～16:30

休園日

月曜日
(祝日の場合、直後の平日)

年末年始
(12月29日～翌1月3日)

入園料 無料

駐車場 無料(11台)

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園(あやせ川清流館)
〒121-0061 足立区花畑8-2-2

TEL: 03-3884-1021

FAX: 03-3884-1041

HP: <https://ces-net.jp/biotop/>

E-mail: bio-park@ces-net.jp



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけません。

交通案内

